

国益に直結した国際連携の推進に要する経費 (戦略的国際共同研究推進事業)

令和8年度予算概算決定額 145百万円 (前年度 164百万円)

<対策のポイント>

「食料・農業・農村基本計画」、「みどりの食料システム戦略」実現のため、**海外の農業研究機関が有する優れた知見や研究材料等を活用し、世界の先端技術や情報を積極的に導入することで、我が国の農林水産業の発展につながる国際共同研究を実施**します。

<事業目標>

社会実装につながる研究成果を創出（フランス、ドイツ等のEU加盟国と4件以上〔令和12年度まで〕、ASEAN諸国と5件以上〔令和10年度まで〕、インドと2件以上〔令和10年度まで〕、米国と3件以上〔令和8年度まで〕）

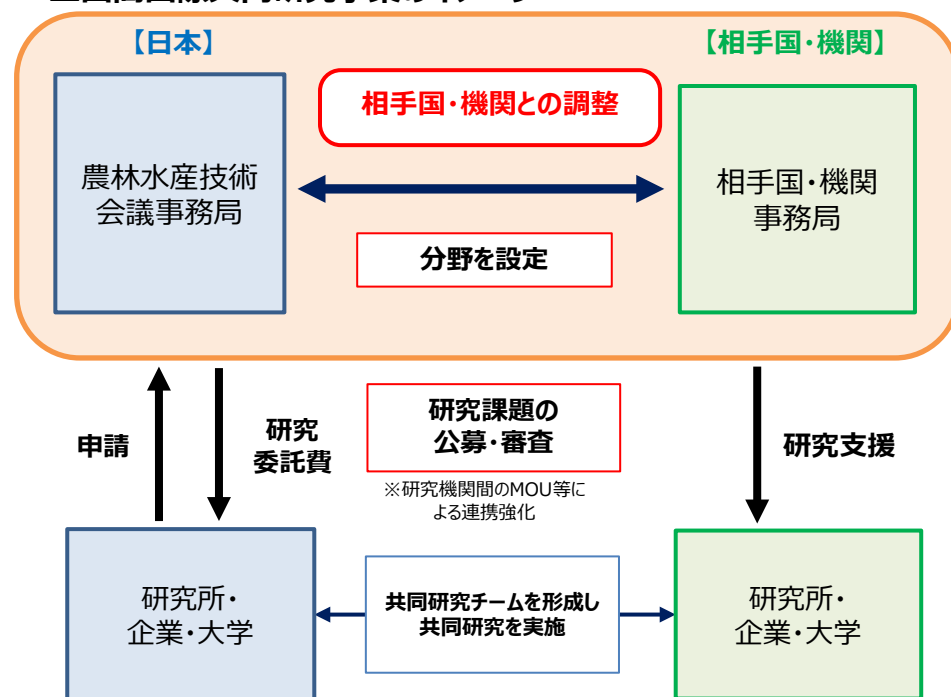
<事業の内容>

二国間国際共同研究事業

G7、G20、ASEAN+3、COP会合等の議論を通じ国家間の合意等を踏まえた、**米国、EU加盟国（フランス、ドイツ等）、ASEAN諸国（タイ、ベトナム、フィリピン）、インド等との間で共同研究を実施**します。

<事業イメージ>

二国間国際共同研究事業のイメージ



<事業の流れ>



[お問い合わせ先] 農林水産技術会議事務局国際研究官室 (03-3502-7466)